

## 意見交換会実施報告書

令和 5年 5月 30日

裾野市議会議長 様  
 広報広聴委員会委員長 様

報告者 則武優貴

## 1. 意見交換会の概要

開催日時	令和 5年5月11日 10時 30分 ~ 12時 00分
開催場所	富岡地区 コミュニティセンター
代表者 (委員会名)	富岡地区 須山地区議員団
出席議員	富岡須山地区民生委員児童委員協議会との意見交換のため、富岡、須山地区在住の議員が出席 勝又利裕 中村純也 木村典由 則武優貴 土屋主久 井出悟
参加市民数 (団体名)	25人 (富岡須山地区民生委員児童委員協議会)
実施内容	議会報告 令和5年度予算計上の主な事業について説明
	意見交換 テーマを決めずに、グループ(5グループ)別に様々な視点から意見交換を実施した。 主な意見交換の内容は、民生委員児童委員の活動に関する事項、学校再編に関する事項、公共交通に関する事項、公園に関する事項などであった。

## 2. 市民の質問・意見等

質問と回答など	<p>【民生委員児童委員の活動に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で学校との情報交換ができていなかったため、子どもの様子が分からなかった。以前は学校連絡会という場があり、それぞれの情報などを共有していた。その仕組みを復活できると良い。また、子ども家庭総合支援拠点「すこっぷ」や、家庭児童相談事業所と連携していくことも必要。</li> <li>・民生委員は、子ども、高齢者の見守りと行政へのつなぎ役。コロナ禍で活動ができていなかったが、今回の意見交換会で抱えている問題を共有できたことは良かった。</li> </ul> <p>【学校再編に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模校には小規模校の良さがある。小規模を強みに先進的な教育に取り組むなどの積極性が必要。</li> <li>・少子高齢化の中、学校再編による跡地活用も含めて、こども園と高齢者施設が一体となった整備なども考えていく必要がある。</li> </ul>
---------	---

- ・スクールバスを充実してほしい。また、児童生徒のみならず一般客の乗降も視野に検討したらどうか。
- 【公共交通に関する事項】**
- ・高齢者の移動のための公共交通が不十分であり、通院や買い物への不便さがある。
  - ・買い物について「物が近くに来てくれる施策」の検討はどうなっているのか、早く実施してほしい。
  - ・バス・タクシーチケットは、一度に使用できる枚数の制限を撤廃することを考えてほしい。
- 【公園に関する事項】**
- ・公園が少ないと思う。
  - ・市街地ばかりではなく、郊外への整備も望む。そうすることにより、子どもから高齢者まで交流の機会が増えるのではないか。現状は、市外の公園に行っている状況。
- 【その他】**
- ・通学路でグリーンベルトの整備は進んでいるが、白線が消えたままとなっている箇所が見受けられる。
  - ・災害発生時の避難行動について、避難の呼びかけには「なぜ危険なのか」「なぜ避難が必要なのか」、なぜがないので情報が腹落ちしない。
  - ・避難指示には、区長などとの連携が必要であり、民生委員の活動だけでは限界がある。